畜産基金における価格差補填金の交付経過(1)

期	間		値上げ幅	補塡単価(円/トン)	備考
年 度	期 別第1四半期	(月) 4~6	(円/トン) 据置	通常補填 2,500	異常補塡	\##
昭和48年	第 2 四 半 期	7~9	+10,000	2,500		
HD111404	第3四半期第4四半期	10~12	据置	4,000		全額特別価格差補填
	第4四半期第1四半期	1~3 4~6	+11,000 ▲ 860	2,000 800		全額特別価格差補塡
昭和49年	第2四半期	7~9	▲ 3,103			and the second by the second b
	第3四半期第4四半期	10~12 1~3	$+7,472 \\ +4,152$	2,400 400	3,000	11,12月のみ、特別補塡1,100円を含む
	第 1 四 半 期	4~6	▲ 7,000	100	5,000	
昭和50年	第2四半期第3四半期	7~9 10~12	▲ 3,500 +5,900	3,500		11,12月のみ、11月から値上げ
	第 4 四 半 期	1~3	▲ 3,500	3,500		1月のみ、2月から値下げ
	第 1 四 半 期	4~6	▲ 1,500			
昭和51年	第2四半期第3四半期	7~9 10~12	+4,900 据置	3,400 3,400		8,9月のみ 特別価格差補塡1,600円を含む
	第 4 四 半 期	1~3	▲ 2,200	1,200		特別価格差補塡600円を含む
	第1四半期第2四半期	4~6 7~9	据置 +800	1,800 1,600		特別価格差補填600円を含む 7,8月のみ
昭和52年	第 3 四 半 期	10~12	▲ 5,000	1,000		1,001 \$20%
	第 4 四 半 期	1~3 4~6	▲ 3,800 括置			
昭和53年	第 2 四 半 期	7~9	▲ 3,000			8月から値下げ
中国本自分五十	第 3 四 半 期	10~12	▲ 2,500			9月から再値下げ
	第4四半期第1四半期	1~3 4~6	据置 据置			
昭和54年	第2四半期	7~9	+7,500	4,020	2,660	
ME THO I	第3四半期第4四半期	10~12 1~3	据置 +9,600	4,120 980	1,220 8,620	
	第1四半期	4~6	据置	9,200		特別補塡4,600円を含む
昭和55年	第2四半期	7∼9 10∼12	据置	3,900		
	第 4 四 半 期	10~12	据置 +8,500	3,100	1,600	
	第 1 四 半 期	4~6	据置	3,100	500	
昭和56年	第2四半期第3四半期	$7\sim 9$ $10\sim 12$	▲ 3,900 据置			
	第 4 四 半 期	1~3	▲ 4,900			
	第1四半期第2四半期	4∼6 7∼9	据置	2,750		
昭和57年	第3四半期	10~12	+2,750 ▲ 2,750	2,130		
	第 4 四 半 期	1~3 4~6	据置 据置			
昭和58年	第1四半期第2四半期	4~6 7~9	/近旦 +3,500	3,500		
	第 3 四 半 期	10~12	+3,200	5,270	1,060	
昭和59年	第4四半期第1四半期	1~3 4~6	据置 据置	5,000 3,200		
	第2四半期	7~9	▲ 3,200	0,200		
ME THOSE T	第3四半期第4四半期	10~12 1~3	据置 ▲ 3,200			
	第1四半期	4~6	据置			
昭和60年	第2四半期第3四半期	7~9 10~12	▲ 2,700			
	第3四半期第4四半期	1~3	▲ 3,000 ▲ 2,700			
	第 1 四 半 期	4~6	▲ 3,500			
昭和61年	第2四半期第3四半期	$7\sim 9$ $10\sim 12$	▲ 2,700 ▲ 3,000			
	第 4 四 半 期	1~3	据置			
PTT	第1四半期第2四半期	4∼6 7∼9	据置			
昭和62年	第 3 四 半 期	10~12	据置 据置			
	第4四半期第1四半期	1~3 4~6	据置 据置			
昭和63年	第2四半期	7~9	+3,600	3,600		
# <u>П</u> /105—	第3四半期第4四半期	10~12 1~3	据置 据置	3,600 3,600		
	第1四半期	4~6	据置	3,600		
平成元年	第2四半期	7~9	+3,800	6,000		安定機構からの交付金含む(2,200円/トン)
	第3四半期第4四半期	10~12 1~3	据置 据置	5,000 3,800		安定機構からの交付金含む(1,200円/トン)
	第1四半期	4~6	据置	2,500		
平成2年	第2四半期第3四半期	$7\sim 9$ $10\sim 12$	+2,100 ▲ 2,200	2,100		
	第 4 四 半 期	1~3	▲ 1,700			
平成3年	第1四半期第2四半期	4~6 7~9	据置 +900	900		
	第 3 四 半 期	10~12	据置	900		
	第4四半期第1四半期	1~3 4~6	▲ 900 据置			
平成4年	第2四半期	7~9	据置			
	第3四半期第4四半期	10~12 1~3	▲ 1,400 据置			
	第1四半期	4~6	据置			
平成5年	第2四半期	7~9	▲ 1,400			
	第3四半期第4四半期	10~12 1~3	据置 +1,900	1,900		
平成6年	第 1 四 半 期	4~6	据置	1,900		
	第2四半期第3四半期	7~9 10~12	▲ 2,000 ▲ 1,800			
	第 4 四 半 期	1~3	据置			
₩-4	第1四半期第2四半期	4∼6 7∼9	据置 ▲ 300			
平成7年	第3四半期	10~12	+3,100	2,945	155	
	第4四半期第1四半期	1~3 4~6	$+2,500 \\ +2,650$	2,945 2,945	1,753 3,223	
平成8年	第2四半期	4~6 7~9	+2,650 +2,750	2,945	3,223	
下水0十	第 3 四 半 期	10~12	▲ 1,100	4,300		ウマ
	第4四半期第1四半期	1~3 4~6	▲ 2,000 +1,600	2,300 2,750		安定機構から477百万円の借入れ 特別価格差補塡1,150円を含む
平成9年	第2四半期	7~9	▲ 200	1,400		
	第3四半期第4四半期	10~12 1~3	<u>▲</u> 300 +1,300	1,100 2,400		安定機構から200百万円の借入れ
平成10年	第 1 四 半 期	4~6	▲ 1,500	450		全額特別価格差補塡
	第2四半期第3四半期	7~9 10~12	据置 ▲ 2,600	0		
<u></u>	第4四半期	10~12	▲ 2,600 ▲ 1,500			

畜産基金における価格差補填金の交付経過(2)

年 度	期別	(月)	値上げ幅 (円/トン)	補塡単価(通常補塡	円 / トン)	備考
平 度	第1四半期	(月) 4~6	▲ 1,000	<u> </u>		【通常補塡の発動基準の見直し: 移動平均方式】
平成11年	第2四半期	7~9	据置	0		2011
T //X117	第3四半期第4四半期	10~12	▲ 1,100	0		
	第4四半期第1四半期	1~3 4~6	▲ 800 +1,600	1,025		 特例価格差補填575円を含む
平成12年	第2四半期	7~9	据置	500		10万厘百五四条00015000
	第3四半期	10~12	▲ 1,600	0		
	第4四半期第1四半期	1~3 4~6	$+1,900 \\ +600$	1,100 1,200		
平成13年	第2四半期	7~9	据置	1,000		
	第 3 四 半 期	10~12	+700	1,450		
	第4四半期	1~3	+700	2,150		BSE特別補塡800円/トンを含む
W + 1 1 / F	第1四半期第2四半期	4∼6 7∼9	+500 ▲ 600	1,350 300		牛用配合飼料に限りBSE特別補塡実施、畜産基金500円/トン、機構800円/トン。
平成14年	第 3 四 半 期	10~12	+1,100	1,050		
	第4四半期	1~3	+900	1,550		
N 4-	第1四半期第2四半期	4∼6 7∼9	<u>▲ 500</u> +300	550 650		
平成15年	第3四半期	10~12	▲ 200	0		
	第 4 四 半 期	1~3	+1,800	1,650	212	
	第1四半期第2四半期	4∼6 7∼9	+2,900 +1,800	3,584 2,932	616 1,868	
平成16年	第 3 四 半 期	10~12	▲ 4,200	2,332		
	第 4 四 半 期	1~3	▲ 1,800			
	第1四半期第2四半期	4∼6 7∼9	+1,200 +900			
平成17年	第2四半期第3四半期	10~12	± 900 ▲ 800			
	第 4 四 半 期	1~3	+1,200	1,350		
	第1四半期	4~6	据置	700		
平成18年	第2四半期第3四半期	$7\sim 9$ $10\sim 12$	<u>▲ 500</u> +1,754	1,600	 	
	第4四半期	1~3	+5,616	4,640	1,860	
_	第 1 四 半 期	4~6	+3,230	4,371	3,829	
平成19年	第2四半期第3四半期	$7\sim 9$ $10\sim 12$	+1,208	4,553	3,097	
	第 4 四 半 期	10~12	▲ 288 +4,135	5,550 7,800	 	
	第1四半期	4~6	+4,660	8,983		異常補塡金額560,098千円
平成20年		7~9	+1,948	4,002		異常補塡の発動基準を115%から112.5%に引き下げ
	第3四半期第4四半期	10~12 1~3	+2,872 ▲ 11,878	5,252	2,398	異常補塡の発動基準を115%から112.5%に引き下げ
	第1四半期	4~6	▲ 3,568			
平成21年	第2四半期	7~9	+2,892			
1 // 221 1		10~12	▲ 1,362			
	第4四半期	1~3 4~6	▲ 432 ▲ 685			
平成22年	第2四半期	7~9	据置			
平成22年	第3四半期	10~12	据置			
	第4四半期第1四半期	1~3 4~6	+3,425 +2,138	3,250 3,734	966	
平成23年	第2四半期	7~9	+1,398	3,835	865	
平成25年	第3四半期	10~12	▲ 872	2,100		
	第4四半期第1四半期	1~3 4~6	▲ 2,331 +1,141			
亚出94年	第2四半期	7~9	+983	450		
平成24年	第 3 四 半 期	10~12	+4,745	5,450		異常補塡の発動基準を115%から112.5%に引き下げ
	第4四半期第1四半期	$\frac{1\sim 3}{4\sim 6}$	据置 +3,226	3,524 3,738	776 2,062	異常補塡の発動基準を115%から112.5%に引き下げ 異常補塡の発動基準を115%から112.5%に引き下げ
平成25年	第2四半期	7~9	+1,449	2,400	2,002	国が1,325円の特別交付金を交付。異常補塡の発動基準を112.5%に引き下げ
十成25千	第3四半期	10~12	▲ 1,976	700		
	第4四半期第1四半期	1~3 4~6	▲ 497 +1,300			 【通常補填の発動基準の見直し:輸入原料変動額により補填を行う】
W chacks	第2四半期	7~9	+800			補塡交付限度額が少額(250円未満)のため交付せず
平成26年	第3四半期	10~12	▲ 2,650	800		
	第4四半期	1~3 4~6	+2,550 ▲ 750	800		
平成27年	第2四半期	7~9	▲ 1,800			
一,以41平	第 3 四 半 期	10~12	据置			
	第4四半期第1四半期	1~3 4~6	▲ 700 ▲ 3,700		_	
亚是90年	第2四半期	7~9	+800		 	
平成28年	第 3 四 半 期	10~12	▲ 1,650			
	第4四半期第1四半期	1~3	+1,950 +700	950 1,700		
파라oc 선	第 9 四 半 期	4∼6 7∼9	± 1,100 ▲ 1,100	1,700		
平成29年	第 3 四 半 期	10~12	▲ 400	200		
	第4四半期		+1,500	900	ļ	
	第1四半期第2四半期	4∼6 7∼9	$+1,100 \\ +1,550$	300 3,450	 	
平成30年	第 3 四 半 期	10~12	▲ 800	2,300		
	第 4 四 半 期	1~3	+500	300		
平成31年 令和元年	第1四半期	4∼6 7∼9	▲ 850 ▲ 400		 	
	第2四半期第3四半期	10~12	▲ 650			
	第 4 四 半 期	1~3	+700			
令和2年	第1四半期第2四半期	4∼6 7∼9	▲ 800 ▲ 1,000		+	
	第 3 四 半 期	10~12	+1,350		<u> </u>	
令和3年	第 4 四 半 期	1~3	+3,900	3,300		III MA LANGA Andre and a constitution of the c
	第1四半期第2四半期	$4\sim6$ $7\sim9$	$+5,500 \\ +4,700$	3,999 4,934	5,901	異常補塡金額 1,673,685千円 ※新ルール適用初の異常補塡金交付 ※異常補塡財源不足発生
	第3四半期		+4,700 ▲ 1,250	4,934 4,357		公共市間県州係个足光生
	第 4 四 半 期	1~3	+3,900	3,451	1,749	
令和4年	第1四半期		+4,350	5,039		
	第2四半期第3四半期		+11,400 据置	5,454 7,254	11,346 496	配合飼料価格高騰緊急特別対策事業特別補塡金 6,750円/トンを別途交付
	第4四半期		<u></u> 1,000	623	327	配合飼料価格高騰緊急特別対策事業特別補塡金 8,500円/トンを別途交付
令和5年	第1四半期	4~6	▲ 2,000	4,230	※ 2,820	※ 緊急補塡交付金を示す
	第2四半期第3四半期	$7\sim 9$ $10\sim 12$	▲ 2,000 ▲ 2,700	3,150 630		※ 緊急補塡交付金を示す ※ 緊急補塡交付金を示す
	第 4 四 半 期	10~12	+2,700 +2,800	630	% 420	※ ※心間機欠削並を小り
				ラがなくなったため	・ 正成26年度上	- にり値上げ幅は全農発表を使用している。

(注)制度見直しにより、全畜種加重平均の公表がなくなったため、平成26年度より値上げ幅は全農発表を使用している。